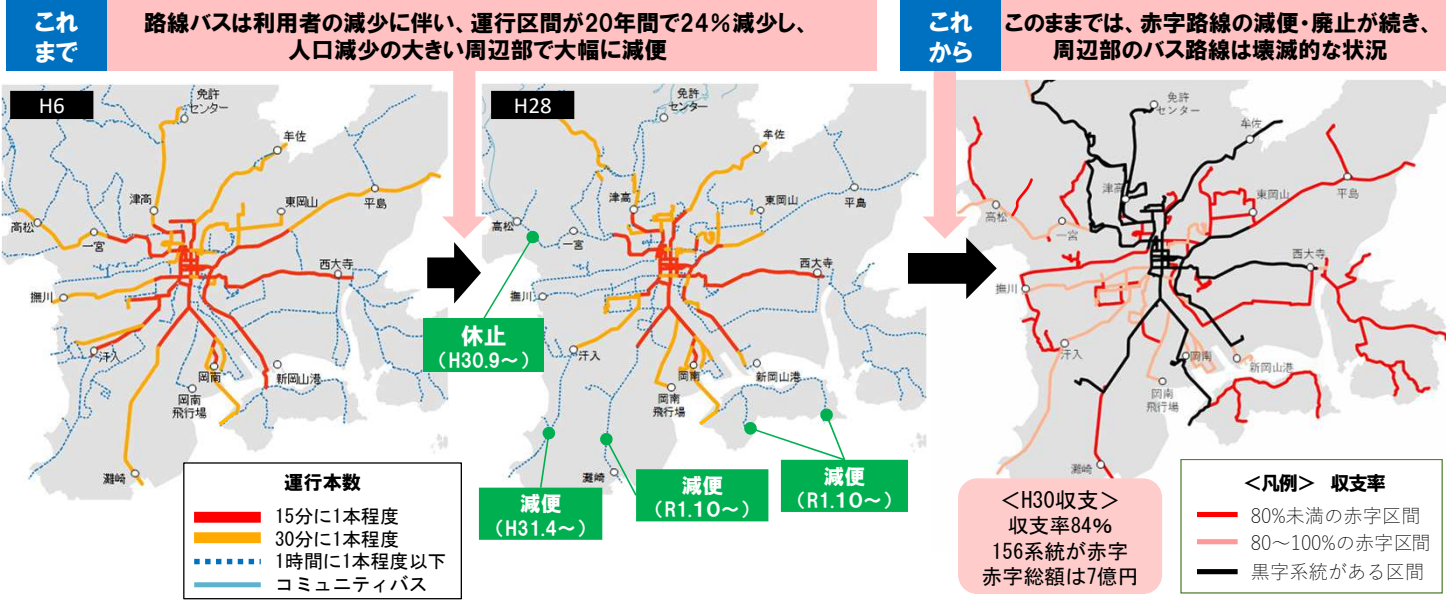


地域公共交通網形成計画の全体像

資料1

現状と課題



近年もバス路線の休止・減便は続いており、「対策は待たなし」の状況！！

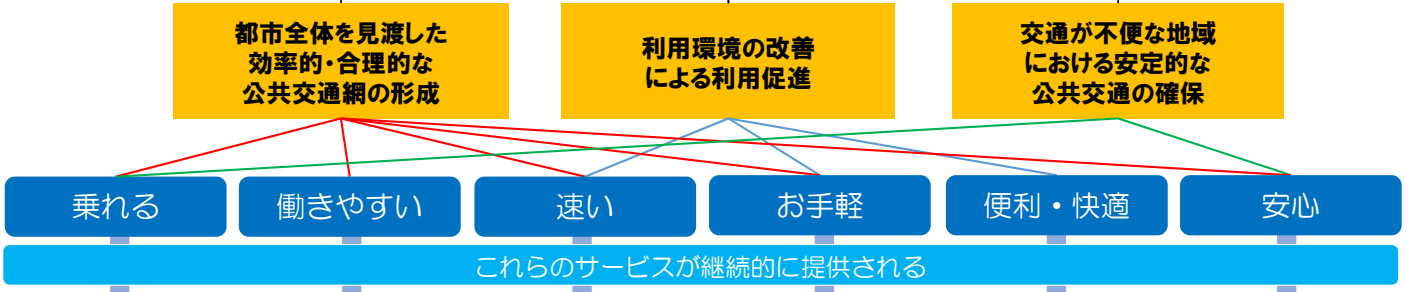
目標

コンパクトでネットワーク化された都市を支える
利便性の高い公共交通サービスを安定的に提供する

基本方向

誰もが利用しやすい公共交通サービスの提供
 公共交通の経営の健全化・安定化

施策の方向性



具体施策

路線の維持・充実 (路線再編)	労働環境の改善	速達性の確保	利用しやすい運賃	待ち環境等 利用環境の向上	交通不便地域の 移動手段の確保
<ul style="list-style-type: none"> 重複区間における路線集約、再編 乗り継ぎ環境の向上 (結節点機能の強化) ダイヤ調整 (回子運転の解消) 再編で生み出された余力を活用した路線の拡充 基幹的公共交通の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 路線再編など運行の効率化による経営の安定化や人手不足への対応 	<ul style="list-style-type: none"> カラー化等によるバスレーンの実効性の確保 ボトルネック交差点等の改良 PTPSの拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者・障害者割引 (市負担で実施) ICカード利用環境の拡充 ゾーン運賃制 乗り継ぎ割引などの導入 	<ul style="list-style-type: none"> バス路線の見える化 上屋、ベンチ等の設置 わかりやすい運行情報の提供 (デジタルサイネージ等の設置) バリアフリー (車両、バス停) P&(B)R、C&(B)Rの促進 	<ul style="list-style-type: none"> 新たな生活交通の導入 (乗合タクシーの導入等) 既存の生活交通の維持・改善 タクシーの利用環境改善

成果指標

公共交通の利用者数	都心や拠点の公共交通アクセシビリティ	公共交通不便地域の人口	公共交通の収支率
-----------	--------------------	-------------	----------